

【評価】 R 7 年度事業実施状況 評価判断基準

◎事業実績評価（5段階）※評価判断基準のa～cの数により記入する。

◎評価判断基準（3段階）（事業計画どおり事業を実施したか、効果は十分であったか）

① 計画どおりの事業の実施	a	計画を上回る事業等が実施できた
	b	計画した事業等がほぼ実施できた
	c	計画した事業等が十分に実施できなかった
② 実施率（数値化できる場合）	a	実施率が101%以上
	b	実施率が75%以上100%以下
	c	実施率が75%未満
	—	数値化できない場合
③ 事業効果	a	今回の事業内容で十分効果があった
	b	今回の事業内容で概ね効果があった
	c	今回の事業内容では効果が不十分である
④ 事業の改善の必要性	a	事業等を改善する必要はない
	b	事業等に軽微な改善が必要である
	c	事業等に（大幅な）改善が必要である

人権的視点（人権尊重の視点に立って事業ができたか）	
1	事業内容について、誰もが公平に利用、参加できるよう努めた。
2	日時や場所、環境等が、利用者や参加者に対して配慮したものとした。
3	障がい者や高齢者等への合理的配慮に努めた。
4	個人情報の適切な取り扱いを遵守した。
5	差別やハラスメントの防止に努めた。
6	多様な価値観を理解し、尊重するように努めた。
7	事業推進にあたって人権同和政策課と協力、あるいは連携を行った。
不	事例発生せず、又は災害や感染症拡大防止のため実施できなかった。